

平成30年度 新潟市新関コミュニティセンターの管理運営について

掲示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。

市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について掲示します。

評価対象の指定管理者	新関コミュニティ協議会
評価対象の期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

1.施設サービス提供 (施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか)

※1 ※2

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	利用時間等	○	協定書に基づき適正な管理業務に取り組んでいます。「会報しんせき」を年7回発行して施設を利用した活動の周知を行いました。快適に利用できるよう接遇を心がけ利用者サービスに努めており、年間約7千人が利用しています。
2	適正な人員配置	○	
3	施設の貸出	○	
4	管理運営に関する基本方針	○	
5	案内等の対応と接遇	○	
6	要望や苦情等への対応	○	
7	緊急体制(事故、救急等)	○	

2.事業 (施設を利用して市民に提供している事業について、協定等で定める内容が実施できているか)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	地域貢献活動	○	放課後児童クラブ「しんせき児童クラブ」を開設し、家庭・地域をつないで地域活性化を目指すなど地域貢献活動に関わっています。
2	情報提供	◎	
3	雇用・労働	○	
4	サービス向上の観点	○	

3.施設の管理 (施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	建物保守管理等	○	自治会・学校・関係機関と連携し、自主防災訓練(研修)を行い緊急事態に対応できる体制作りを行っています。今年度は防災マップを作成して掲示しました。指定管理者で行うべき施設修繕については計画的に管理し適切に行われています。また備品等の管理も適切になされています。
2	個人情報保護	○	
3	備品等の管理	○	
4	清掃・警備等	○	
5	修繕	○	
6	再委託	○	
7	災害等への対応	○	
8	関係団体、地域との連絡調整	◎	
9	管理記録	○	

4.歳入歳出 (協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	管理経費等の縮減	◎	猛暑による光熱水費の使用料増加はありましたが、継続的に経費の縮減に努めています。
2	利用料金	○	
3	利用者増等	○	

5.総合評価 (上記の1から4を踏まえての総合評価)

現地調査日:令和元年5月20日

指定管理者である新関コミュニティ協議会は、小学校や地域と連携した地域活動を行っており、地域の中心的な役割を担っている団体です。サービスの提供・地域活動・施設の管理などサービス水準を達成しており、指定管理者として「優良」と評価しました。

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1.施設サービス提供」～「4.歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。

評価に関するお問い合わせ先 秋葉区役所地域総務課 企画・地域振興グループ 0250-25-5670(直通)